

## 平成 30 年度 研修カリキュラム概要

### 研修の基本理念

**研修ポリシー：患者さんから信頼され全人的医療を行うことのできる医師を育成する。**

滋賀医科大学医学部附属病院での臨床研修は、患者さんから信頼される全人的医療が可能な医師を育ててゆくことです。このためには患者さんやメディカルスタッフ、同僚、上級医、指導医を含めた周囲の人々とのコミュニケーション能力が基本となります。

滋賀医科大学では、オリエンテーションや病棟配置後の丁寧な指導により、他大学出身者でも電子カルテ、オーダーリングなどに慣れていくことができ、この期間に BLS、麻酔講習、輸血講習なども行ってゆきます。

滋賀医大はそれほど大きくない大学病院ですが、アットホームな出身大学による差のない研修教育をしています。

### 滋賀医科大学 A プログラム(標準型総合研修コース)

**【募集数 40 人】(予定)**

#### プログラムの特色

このプログラムは滋賀医大附属病院において、将来専攻を希望するどの診療科にも対応できる基本的なコースです。1 年目の自由選択部分では基本的にすべての診療科から選択することが可能です。

2 年目に東近江市にある東近江総合医療センターの総合内科/総合外科で 1.5 カ月間の研修があります。

## 滋賀医科大学 B プログラム(周産母子研修コース)【募集数 4 人】(予定)

### プログラムの特色

このプログラムは採用研修医数 20 名以上の病院に義務付けられている産婦人科或いは小児科専門コースです。

1 年目の選択必修部分 12 週間では小児科/産婦人科を 4 ないし 8 週計 12 週選択します。2 年目には鹿児島市立病院(総合周産期母子医療センター)に 1 カ月間出張研修することも可能です。出張旅費は支給されます。

## 滋賀医科大学 C プログラム(1 年目協力型病院研修コース)

【募集数 10 人】(予定)

### プログラムの特色

このプログラムは 1 年目を協力型病院(長浜赤十字病院、市立長浜病院、彦根市立病院、近江八幡市立総合医療センター、東近江総合医療センター、大津市民病院、草津総合病院、公立甲賀病院、京都医療センター、宇治徳州会病院、地域医療機能推進機構滋賀病院(予定)、京都岡本記念病院(予定))で研修するコースです。マッチ後に研修病院希望アンケートをとりますが、各病院あたりの募集数は 1 名程度で、同一病院の希望者が受入人数を超えた場合には選考試験の成績順に決定致しますので、ご了承ください。

### 備考)

1. 1 年目の選択必修の精神科、産婦人科は、状況により一部院外短期研修を含むことがあります  
(A、B プログラム)
2. 2 年目の自由選択で選択した内科、外科、小児科は一部協力型病院で研修可 (A、B プログラム)
3. 2 年目の自由選択で一部協力型病院で研修可 (1 カ月。1 年目で研修可能な協力型病院)  
(C プログラム)
4. 1 年目、2 年目とも研修医によりローテーションの順番は異なります。

### 選考方法

マッチングに参加します。マッチングに際し応募者の順位づけは、筆記試験(内科・外科: 国家試験形式 A 問題、英文の臨床問題、1~2 問の記述問題)および面接試験(学外応募者)により評価します。

### 研修の評価

研修評価はプログラム責任者が指導医と相談し、評価いたします。不可の場合には再教育後再評価します。